

I 調査概要

(1) 調査目的

県内の全公民館（本館）・公民館類似施設への調査を行い、公民館活動の実態を把握し、今後の公民館振興をより効果的に推進するための基礎資料とする。

※約5年毎に実施

平成17年3月 平成16年度「社会の変化に対応した公民館のあり方について」[一次] 調査報告書
平成21年6月 平成20年度「社会の変化に対応した公民館のあり方について」[二次] 調査のまとめ
平成26年9月 平成25年度「公民館実態調査」
令和元年10月 平成30年度「公民館実態調査」

(2) 調査対象

岡山県内すべての公民館 284 館

（本館 283 館、公民館類似施設 1 館のうち、職員配置（非常駐も含む）のある 271 館）

※本館の数については、岡山県教育庁生涯学習課「令和4年度生涯学習・社会教育行政便覧」公民館施設数・令和3年5月1日現在

(3) 調査期間

令和5年7月13日～令和5年9月28日

区分	市	町	村	計
本館	231	51	1	283

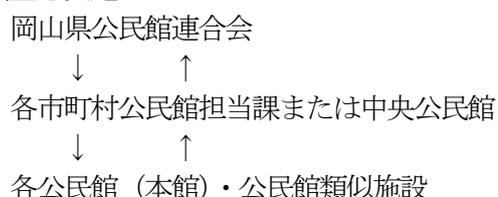
(4) 調査内容

- 公民館の現状（施設・職員・運営について）
- 主催事業について（住民参画の状況、他機関との連携を含む）
- 岡山県公民館連合会研修会への参加状況
- 公民館の在り方についての自由記述

※調査用紙は、27ページ～29ページに掲載

(5) 調査方法

各市町村公民館担当課または、中央公民館を通じて、各公民館及び公民館類似施設に紙面によるアンケート調査を実施



(6) 回収結果

271 館中 271 館の回答 回収率 100%

(7) 特記事項

- ① グラフについては、岡山県教育庁生涯学習課実施または、国立教育政策研究所社会教育実践研究センターが実施した別の調査等を元に、作成しているものがあり、その場合は根拠とした調査名をグラフに記載している。
- ② グラフのn値は公民館からの回答数を表している。岡山県教育庁生涯学習課実施の調査を元に作成しているものはn値を示していない。
- ③ グラフ内に記載している年度は調査の対象年度を表しており、実施年度とは必ずしも一致しない。
- ④ 調査内のパーセンテージは原則、小数第2位を四捨五入し小数第1位で表しているが、都合上整数表記としたものがあり、その場合は、グラフに明記している。また、その合計が100%にならない場合がある。